

令和4年度(2022年度) 事業報告

◆今年度新たに取組んだこと

①4月より、基幹事業の広報と市内相談支援専門員の業務サポートを目的として、独自ウェブサイトの正式運用を開始しました。

成果 年間の訪問者数 15,425人、ページ閲覧数が 116,006件となり、前年の法人ウェブサイトと比べ、独自のページ閲覧数が前年比の約 25.7 倍になりました。

②市内 6 つの地域包括支援センター全部を初訪問しました。高齢福祉分野が抱える地域課題等の情報を把握し、研修や会議のテーマとして取り上げました。

成果 高齢・障害福祉分野、権利擁護センター、生活福祉課、民間企業、警察等の多機関協働により、高齢の親と障害のある子を支える地域の支援ネットワークを築き上げ、数年にわたる虐待ケースを解決に導きました。

◆次年度に向けて

①相談支援専門員の業務軽減を図るため、ウェブサイトの更なる充実に取り組みます。

②8050問題とともに、障害者の高齢化問題をテーマに取り上げ、地域の支援者全体で学ぶ機会を設けて、支援のネットワークの目を細かくしてまいります。

③広報の一貫として、本誌アニュアルレポートを発刊し、配付します。



Anniversary Report
(令和4(2022)年8月発刊)



行政とのつながり

- ・障害福祉課
- ・生活福祉課
- ・高齢福祉課
- ・健康推進課
- ・地域共生推進課
- ・経済課
- ・子ども家庭支援センター
- ・子どもの発達センター
- ・保健所

市 - 基幹 定例協議(毎月)

緊急把握

緊急度が高まりやすい家庭の把握
29世帯(32名)

緊急入所保護事業

本事業は、市内在住の障害者等を介護している同居の家族が、病気等により家庭で介護ができなくなった場合、事前に他のサービスの利用準備ができていない時に、障害のある方を緊急かつ一時的に施設で保護するものです。

国分寺市障害者地域自立支援協議会

【全体会】(3回)

- 【相談支援部会】(3回)
 - ・相談支援事業所連絡会(毎月)
 - ・障害児通所支援事業所連絡会(2回)

【就労支援部会】(3回)

- 【精神保健福祉部会】(4回)
 - ・地域移行等支援連絡会(20回)

事務局会議(15回)
ニュースレター発行(年2回)



自立支援協議会ニュースレター
(東京都国分寺市公式ホームページ)

64回



権利擁護・虐待防止

12月

支援者向け虐待防止研修
「事例から学ぶ虐待防止
～虐待防止の取組は職員も救う～」



(報告書)

※今年度より、福祉関係者は悉皆研修

会場とオンラインのハイブリッドで実施
オンライン 125名、会場 28名参加
毎年12月に開催し、支援者間に定着してきた
・権利擁護関係機関連絡会(3回)
・権利擁護センター・自立サポート 連携ケース(4名)

12カ所



相談支援事業所連絡会(毎月)

相談支援専門員同士の交流、スキルアップ研修、教育との連携、メンタルヘルス等、相談員の負担軽減をはかる。

【相談支援事業所訪問 全12カ所】

相談支援従事者初任者研修、現任者研修は、個別ケースを通しての気づきや地域課題と一緒に検討した。

支給決定基準、消費生活相談、特別支援教育コーディネーターとの交流会

275名

延べ参加者



支援者の人材育成

【ネットワーク研修Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ】
支援者向け虐待防止研修

【相談支援専門員】

- ・新任研修(1回)
- ・ブラッシュアップ研修(2回)
- ・「神経生理学の基礎」(1回)
- ・事例勉強会(3回)

【コンサルテーション】6事業所参加

- ・9ケース(10回)×2H=20時間

計87回



基幹職員の人材育成

- ・研修(27回)
- ・コンサルテーション(6回)
- ・講演会(40回)
- ・連絡会(7回)
- ・説明会(2回)
- ・情報交換会(4回)
- ・実践研究報告会(1回)

「基幹相談支援センター設置10周年事業の振り返りと今後の展開について」

YouTube 動画▶



精神保健福祉分野のネットワークづくり

～精神科病院からの地域移行～

6月

【ネットワーク研修Ⅰ】

「地域支援機関と精神科病院との連携～連携事例を共有し、具体的な取組につなげよう～」



(報告書)

- ・退院支援のためのイメージ動画「グループホームの種類について」を製作し、病院等に配付して視聴いただいた。
- ・近隣市の精神科病院を訪問 3病院(3回)
- ・当事者ヒアリング 2名(1回)



高齢分野のネットワークづくり

～障害・高齢分野との連携～

10月

【ネットワーク研修Ⅱ】

「障害福祉から介護保険へ～調整期間の有効性を考える～」



(報告書)

【国分寺地域包括支援センター訪問 全6ヶ所】

- ・研修打ち合わせ、包括もまち訪問(2回)
- 包括職員と相談支援専門員が連携したケースの共有のほか、グループワークを実施した。



児童分野のネットワークづくり

～児童から成人への丁寧な引継ぎ～

2月

【ネットワーク研修Ⅲ】

「福祉職の性支援と多職種連携～今なぜ、学ぶ必要があるのか～」



(報告書)

- ・医療的ケア児支援関係者会議(3回)
- ・つくしんぼ・市・基幹三者打ち合わせ(6回)
- ・児童から成人へ相談支援事業所移行ケース検討
- ・企業との連携